



Scratch Week 2023

5月10日(水): 反対は何？

私たちと一緒に想像し、制作し、作品を共有して「Scratch Week」を楽しみましょう。Scratchのオンラインコミュニティで注目のスタジオにご参加ください。Scratch Weekの詳細についてはこちら:

https://resources.scratch.mit.edu/www/events/ja/ScratchLearningResource_ScratchWeek2023.pdf

このスタジオのテーマは、5月1日に開始される宣伝プロジェクトで全ユーザー向けに公開される予定ですが、計画の作成にお役立ていただけるよう、教育関係者には先行公開されています。オンラインコミュニティの若者たちの「わくわく」をScratch Weekの前に台無しにすることがないように、このテーマは極秘にしてください。

スタジオの概要

Scratch Weekの3日目。今日は「反対のもの」について考えてみましょう。暑さと寒さ、夜と昼、大きいものと小さいもの——私たちの身の回りには「反対のもの」があふれています！「反対のもの」から生まれる面白いアイデアを存分に探ってみましょう。インスピレーションはあなたの頭の中に(もしかして外に?)あります！

アイデアをお探しですか？

- プレイヤーが光と闇、炎と氷、上下左右など、反対の要素をナビゲートしなければならないゲームを設計する
- 反対のもの(太陽と月など)が、お互いの存在を知るという内容の詩を書く
- ある状態からその反対(固体から液体など)に移るとき、どのように変化するかについてのプロジェクトを作成する
- 「上」と「下」が出会う世界を想像し、それを物語にする
- 対照的な2人のキャラクターが友達になるアニメーションを作成する
- 光と闇、小さいものと大きいもの、色の反転など、対照的な2つの概念を切り替えることができるインタラクティブなアートワークをデザインする

これらはあくまでも提案であり、あなたが自分で考えたアイデアも大歓迎です。もちろん、スタジオの既存のプロジェクトからインスピレーションを得てもかまいません。さあ、あなたは何を作りますか？

ヒント: このガイドを翻訳する場合、[ここをクリックするとコピーを作成](#)できます(Googleドキュメント)。

